

【 参 考 資 料 】

1. 企業意向調査アンケート用紙

大阪湾諸港の国際競争力強化に向けたアンケート

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

記入についてのお願い

- このアンケート調査は、大阪湾諸港の国際競争力強化に向けて取り組んでいる各種施策について、ユーザーの皆様の声をお聞きするために実施するものです。
- ご回答については、該当する番号に○印をつけ、または文字や数字等をご記入下さい。将来についてなどご記入しにくい質問等ございますが、なるべく全てについてご記入いただきますようよろしくお願いいたします。
- また、お答えいただいた内容に関して、後日ヒアリングさせていただく場合がございますので、その際にご協力をお願いします。
- なお、アンケート調査のご回答内容につきましては、本調査の目的にのみ使用し、その他の目的で使用することはありません。
- 同封しております「大阪湾諸港への寄港状況についてのアンケート」と一緒に○月○日(○)までにご返送くださいますようお願いいたします。

<問合せ、返送先>

お手数ですが貴社名をご記入下さい。

貴社名	
-----	--

問1. 貴社にとって、現在における大阪湾諸港への利用（寄港）にあたっての問題点は何でしょうか。あてはまる番号に○印をおつけ下さい。（複数回答可）

1. 大型船を就航させたいが、大型船が入港できる航路・岸壁等が少ない
2. 積荷あるいはおろし荷量が少ない
3. 野積場、倉庫などの保管施設が少ない
4. 岸壁の数が少ないため、船待ちが多く発生している
5. フェリー、RO/RO 船ターミナルなどコンテナターミナル以外の岸壁が少ない
6. 港湾諸手続きが複雑である
7. 港湾利用コストが高い
8. 一開港化されていないため、入港船舶にかかる諸費用が高く、複数港寄りできない
9. 岸壁から幹線道路までのアクセスが不便
10. その他・具体的にご記入下さい

[

]

問2. 現在、大阪湾諸港ではスーパー中枢港湾施策を含む包括的な連携施策を展開しておりますが、以下に示す①～⑪の包括連携施策ごとに、貴社にとっての期待度についてあてはまる番号に○印をおつけください。また、包括連携施策ごとに、問題点がございましたら何なりとご記入下さい。

①. 次世代高規格コンテナターミナルの形成(大水深、長い岸壁延長、広いターミナル奥行きを持つ大規模コンテナ埠頭)

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

1. 早急に展開（導入）して欲しい
2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい
3. あまり必要ではない
4. わからない

【問題点・具体的にご記入下さい】

②. 次世代高規格コンテナターミナルの効率的な管理・運営(ターミナルシステムの統一化、荷役機械等の設備の相互融通、IT基盤の共同管理等が可能な施設の管理・運営方式)

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

1. 早急に展開（導入）して欲しい
2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい
3. あまり必要ではない
4. わからない

【問題点・具体的にご記入下さい】

③. 次世代高規格コンテナターミナルの経費低減(岸壁の直賃し)

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

1. 早急に展開（導入）して欲しい
2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい
3. あまり必要ではない
4. わからない

【問題点・具体的にご記入下さい】

④. メガオペレーターの育成

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 早急に展開（導入）して欲しい | 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい |
| 3. あまり必要ではない | 4. わからない |

【問題点・具体的にご記入下さい】

⑤. IT化による港湾諸手続きの一元化・共通化

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 早急に展開（導入）して欲しい | 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい |
| 3. あまり必要ではない | 4. わからない |

【問題点・具体的にご記入下さい】

⑥. 共同デポ、24 時間フルオープン支援施設等による物流の効率化

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 早急に展開（導入）して欲しい | 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい |
| 3. あまり必要ではない | 4. わからない |

【問題点・具体的にご記入下さい】

⑦. ロジスティクスセンター等による物流の効率化

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 早急に展開（導入）して欲しい | 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい |
| 3. あまり必要ではない | 4. わからない |

【問題点・具体的にご記入下さい】

⑧. 瀬戸内海諸港との連携の促進(釜山港等から北米・欧州等へ輸出入されている貨物の阪神港経由への切り替え促進)

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 早急に展開（導入）して欲しい | 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい |
| 3. あまり必要ではない | 4. わからない |

【問題点・具体的にご記入下さい】

⑨. 各港連携による入港料低減(インセンティブ)制度の導入

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】 1. 早急に展開（導入）して欲しい 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい 3. あまり必要ではない 4. わからない
【問題点・具体的にご記入下さい】

⑩. 一開港化によるとん税・特別とん税の低減

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】 1. 早急に展開（導入）して欲しい 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい 3. あまり必要ではない 4. わからない
【問題点・具体的にご記入下さい】

⑪. 日中韓航路に使用されるシャーシの相互乗り入れの推進

【期待度・あてはまる番号に○印をおつけ下さい】 1. 早急に展開（導入）して欲しい 2. 早急とまでは言わないが展開（導入）して欲しい 3. あまり必要ではない 4. わからない
【問題点・具体的にご記入下さい】

問3. 大阪港・神戸港間の貨物輸送について、下記の質問にお答え下さい。

①. 現在、大阪港・神戸港間で貨物の輸送を行っていますでしょうか？

【あてはまる番号に○印をおつけ下さい】（複数回答可） 1. 海上輸送を行っている 2. 陸上輸送を行っている 3. 行っていない
--

②. ①で「1. 海上輸送を行っている」、「2. 陸上輸送を行っている」とお答えした方にお尋ねします。主に取り扱っている貨物について、あてはまる番号に○をお付け下さい。

【あてはまる番号に○印をおつけ下さい】 1. 実入りコンテナ 2. 空コンテナ 3. ばら積み貨物 4. その他（ ）

- ③. ①で「1. 海上輸送を行っている」とお答えした方にお尋ねします。大阪港・神戸港間で貨物の輸送形態についてあてはまる番号に○をお付け下さい。

【あてはまる番号に○印をおつけ下さい】

1. バージ・はしけによる輸送 2. 内航船の大阪・神戸二港寄りによる輸送
3. その他 ()

- ④. 大阪港・神戸港間の貨物輸送の問題点等につきまして何なりとご記入下さい。

- 問4. 大阪湾諸港での包括的な連携施策としてあげた問2の①～⑪の項目にあがっていないが、国内他港や海外諸港湾の事例等をもとに、国際競争力強化のために貴社にとって必要とお考えの施策がございましたら、何なりとご記入下さい。

ご多忙中のところ、ご協力ありがとうございました。

同封しております「大阪湾諸港への寄港状況についてのアンケート」とご一緒に同封の返送用封筒にてご返送下さい。

大阪湾諸港への寄港状況についてのアンケート

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

記入についてのお願い

- このアンケート調査は、大阪湾における船舶の航行安全対策案を検討するため、大阪湾における将来の船舶の運航動向の意向をお聞かせいただくために実施するものです。
- ご回答については、該当する番号に○印をつけ、または文字や数字等をご記入下さい。将来についてなどご記入しにくい質問等ございますが、なるべく全てについてご記入いただきますようよろしくお願いいたします。
- また、お答えいただいた内容に関して、後日ヒアリングさせていただく場合がございますので、その際にご協力をお願いします。
- なお、アンケート調査のご回答内容につきましては、本調査の目的にのみ使用し、その他の目的で使用することはありません。
- 同封の返送用封筒にて〇月〇日(〇)までにご返送くださいますようお願いいたします。

<問合せ、返送先>

まず貴社について、下記の事項にご記入下さい。

貴社名		記入ご担当者	
		部署・役職名	
所在地	〒 —	お名前	
		電話番号	— —
		FAX番号	— —

業種	1. 船社 → 大阪湾諸港利用(寄港)運航航路数:()
	2. 代理店 → 代理船社名:() 大阪湾諸港利用(寄港)運航航路数:()
	3. その他 ()

◎ 大阪湾諸港の将来について

現在、大阪湾諸港では、下記のような包括的な連携施策を展開または検討をしております。

①現在展開中の施策

スーパー中枢港湾施策……日本の港湾の国際競争力を強化する目的で、近隣アジア主要港を凌ぐコスト・サービス水準の実現を図るため、ターミナルシステムの統合・大規模化、IT化などを官・民連携のもとで行うことにより、「釜山港・高雄港並みの港湾コストの約3割の低減」と「リードタイムはシンガポール港並みの1日程度まで短縮」を目標とするもの。阪神港（神戸港・大阪港）は、2004年7月にスーパー中枢港湾として国土交通省に指定され、次世代高規格コンテナターミナルの形成やそれを運営するメガオペレーターの設立、IT化による港湾諸手続きの一元化・共通化、ロジスティクスセンターの形成による物流の効率化などの施策を展開している。

モーダルシフトの促進……内航海運を活用した瀬戸内海諸港等との連携により、貨物の阪神港経由での輸出入を促進するための内航フィーダー助成制度など。

②実施について検討中の施策

一開港化……大阪湾諸港は現在、関税法上3港（神戸港、尼崎西宮芦屋港、大阪港（堺泉北港含む））であるが、これを1港とすることにより（一開港化）、入港船舶に係るとん税・特別とん税が軽減され、船舶コストが削減される。

各港連携による入港料低減制度の導入……大阪湾諸港の連携により、国際競争力の強化の観点から一定の船舶に対して入港料を低減するためのインセンティブ制度の導入を行うことにより、船舶コストが削減される。

③長期的に検討中の施策

将来に向けた広域的な港湾管理の実現

また、大阪湾諸港の港湾計画においては、平成20年代後半を目標年次として取扱貨物量を下記の通り推計しております。

取扱貨物量 (現況(H16) ⇒ 将来)	神戸港		大阪港	
	外 買	4,324 万トン	6,220 万トン	3,462 万トン
うち外買コンテナ	3,082 万トン [185 万 TEU]	4,750 万トン [320 万 TEU]	2,664 万トン [173 万 TEU]	3,600 万トン [240 万 TEU]
内 買	4,242 万トン	4,210 万トン	5,853 万トン	5,460 万トン
うちフェリー	2,344 万トン	2,280 万トン	3,780 万トン	3,840 万トン
合 計	8,566 万トン	10,430 万トン	9,315 万トン	9,740 万トン
	堺泉北港		尼崎西宮芦屋港	
外 買	2,734 万トン	3,380 万トン	52 万トン	110 万トン
うち外買コンテナ	7 万トン [2 万 TEU]	90 万トン [6 万 TEU]		18 万トン [1 万 TEU]
内 買	4,541 万トン	5,180 万トン	611 万トン	890 万トン
うちフェリー	1,120 万トン	1,120 万トン		
合 計	7,275 万トン	8,560 万トン	663 万トン	1,000 万トン

出典 現状の取扱貨物量：平成16年港湾統計

港湾計画における将来の取扱貨物量：

神戸港：『港湾計画書 - 改訂 - 平成18年2月』神戸港港湾管理者 神戸市

大阪港：『港湾計画書 - 改訂 - (案)平成18年10月』大阪港港湾管理者 大阪府

堺泉北港：『港湾計画書 - 改訂 - 平成18年2月』堺泉北港港湾管理者 大阪府

尼崎西宮芦屋港：『港湾計画書 - 改訂 - 平成18年2月』尼崎西宮芦屋港港湾管理者 兵庫県

以上のお大阪湾諸港の将来状況を踏まえて、次ページ以降の質問にご回答をお願いいたします。

問1. 貴社の船舶の将来動向について、前ページで示しました、各港における将来取扱貨物量になった場合、あるいは、一開港化やスーパー中核港湾施策を含む大阪湾諸港の包括的な連携施策が導入された場合、貴社の大阪湾諸港への利用（寄港）状況はどのように変化するでしょうか。

なお、ご回答に当たっては、貴社における現在の大阪湾諸港（神戸港、大阪港、堺泉北港、尼崎西宮芦屋港）の利用（寄港）状況について、最近1ヶ月の実績に基づいて、大阪湾諸港へ寄港する運航航路別に、運航航路の現況と運航航路ごとの将来の予測について下表へご記入下さい。

番号	運航航路の現況について					投入船舶について		現在の貨物量について		現在の複数港寄り状況について		前ページの将来状況になった場合の将来の動向について					
	① 定期・不定期別 (あてはまる番号に○印)	② 運航航路 (※1)の番号を記入	③ 大阪湾に出入りする際の主な通航ルート (あてはまる番号に○印)	④ 大阪湾内寄港港湾と寄港順番 (複数港寄りの場合はすべてに○印の上、寄港順番を記入)	⑤ 寄港頻度 (1ヶ月=4週で換算)	⑥ 船種 (※2)の番号を記入	⑦ 平均船型 (※3)の番号を記入	⑧ 各港での平均船積量	⑨ 各港での平均船おろし量	⑩ ④において複数の港に寄港している理由 (※4)の番号を記入	⑪ ④において複数の港に寄港していない理由 (※5)の番号を記入	⑫ 将来寄港頻度 (あてはまる番号に○印のうえ、変化する場合に○印の番号を記入)	⑬ 将来平均船型 (あてはまる番号に○印のうえ、変化する場合に○印の番号を記入)	⑭ 将来の船舶高速化 (あてはまる番号に○印のうえ、可能であれば速力を記入)	⑮ 将来の湾に出入りする通航ルート (あてはまる番号に○印)	⑯ 将来の寄港する可能性のある港と寄港順番 (あてはまる番号に○印)	
記入例	① 定期 2. 不定期	(7)	入湾: ① 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: ① 明石海峡 ② 友ヶ島	① 神戸港 (1番目) ② 大阪港 (2番目) ③ 堺泉北港 (3番目) ④ 尼西芦屋港 (4番目) ⑤ その他 (5番目) ↳ 船名()	(4) 隻/月	(2)	(10)	神: (1,800)ト 大: (1,000)ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: (2,000)ト 大: (2,600)ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	(1)	()	① 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ (6) 隻/月	① 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ (11)	① 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状(15)ノット ↓ 将来(20)ノット	入湾: ① 明石海峡 ② 友ヶ島 出湾: ① 明石海峡 ② 友ヶ島	① 神戸港 (1番目) ② 大阪港 (2番目) ③ 堺泉北港 (3番目) ④ 尼西芦屋港 (4番目) ⑤ その他 (5番目) ↳ 船名()	
ア	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	() 隻/月	()	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状()ノット ↓ 将来()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	
イ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	() 隻/月	()	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状()ノット ↓ 将来()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	
ウ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	() 隻/月	()	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状()ノット ↓ 将来()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	
エ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	() 隻/月	()	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状()ノット ↓ 将来()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 船名()	

- (※1) 運航航路
- 国内 (大阪湾より西の地域)
 - 国内 (大阪湾より東の地域)
 - 国内 (大阪湾内)
 - 国内 (その他)
 - 海外 (中国・韓国方面)
 - 海外 (5以外のアジア方面)
 - 海外 (北米方面)
 - 海外 (欧州・地中海方面)
 - 海外 (豪州・NZ方面)
 - 海外 (その他)

- (※2) 船種
- 貨物船 (在来貨物船、セミコンテナ船、RORO船、貨客船、ばら積船等)
 - コンテナ船 (フルコンテナ船)
 - 自動車専用船 (自動車専用運搬船)
 - セメント船
 - 砂利運搬船 (ガット船、砂採取船等)
 - タンカー (原油タンカー、ケミカルタンカー、オイルバージ)
 - 液化ガス船 (LPGタンカー、LNGタンカー)
 - カーフェリー
 - 旅客船等 (旅客船、海上タクシー)
 - その他(具体的に:)

- (※3) 平均船型区分
- 500 総ト未満
 - 500~1,000 総ト未満
 - 1,000~3,000 総ト未満
 - 3,000~6,000 総ト未満
 - 6,000~10,000 総ト未満
 - 10,000~20,000 総ト未満
 - 20,000~30,000 総ト未満
 - 30,000~40,000 総ト未満
 - 40,000~50,000 総ト未満
 - 50,000~60,000 総ト未満
 - 60,000 総ト以上

- (※4) 複数港寄りを実施している理由 (複数回答可)
- 両港とも積荷あるいはおろし荷量が多いから
 - 従来から決まっているから
 - 入港料や荷役料の割引などのインセンティブがあるから
 - その他・具体的にご記入下さい

- (※5) 複数港寄りを実施していない理由 (複数回答可)
- 特に他港へ寄港する貨物がないから
 - リードタイムが長くなるから
 - 複数港寄りをしたいが、入港船舶にかかる諸費用が高いから
 - 入港できる水深を有する岸壁や航路がないから
 - その他・具体的にご記入下さい

記入欄が足りない場合は、お手数ですが、コピーにて
すべての大阪湾諸港への寄港航路についてご記入下さい

番号	運航航路の現況について					投入船舶について		現在の貨物量について		現在の複数港寄り状況について		前ページの将来状況になった場合の将来の動向について				
	① 定期・不定期別 (あてはまる番号に○印)	② 運航航路 (※1)の番号を記入	③ 大阪湾に出入りする際の主な通航ルート (あてはまる番号に○印)	④ 大阪湾内寄港港湾と寄港順番 (複数港寄りの場合はすべてに○印の上、寄港順番を記入)	⑤ 寄港頻度 (1ヶ月=4週で換算)	⑥ 船種 (※2)の番号を記入	⑦ 平均船型 (※3)の番号を記入	1隻・1寄港あたり平均積おろし量 (寄港港湾別にご記入下さい。また、ト以外の単位でご記入の場合はその単位をご記入下さい)	⑧. 各港での平均船積量	⑨. 各港での平均船おろし量	⑩ ④において複数の港に寄港している理由 (※4)の番号を記入	⑪ ④において複数の港に寄港していない理由 (※5)の番号を記入	⑫ 将来寄港頻度 (あてはまる番号に○印のうえ、変化する場合に数は数を記入)	⑬ 将来平均船型 (あてはまる番号に○印のうえ、変化する場合に (※3)のあてはまる番号を記入)	⑭ 将来の船舶高速化 (あてはまる番号に○印のうえ、可能であれば速力を記入)	⑮ 将来の湾に出入りする通航ルート (あてはまる番号に○印)
オ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	() 隻/月	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状 ()ノット ↓ 将来 ()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	
カ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	() 隻/月	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状 ()ノット ↓ 将来 ()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	
キ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	() 隻/月	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状 ()ノット ↓ 将来 ()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	
ク	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	() 隻/月	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状 ()ノット ↓ 将来 ()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	
ケ	1. 定期 2. 不定期	()	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	() 隻/月	()	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	神: ()ト 大: ()ト 堺: ()ト 尼: ()ト 他: ()ト	()	()	1. 増える 2. 変わらない 3. 減る 4. わからない ↓ () 隻/月	1. 大型化する 2. 変わらない 3. 小型化する 4. わからない ↓ ()	1. 高速化する 2. 現状のまま 3. わからない 現状 ()ノット ↓ 将来 ()ノット	入湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島 出湾: 1. 明石海峡 2. 友ヶ島	1. 神戸港 ()番目 2. 大阪港 ()番目 3. 堺泉北港 ()番目 4. 尼西芦屋港 ()番目 5. その他 ()番目 ↳ 港 ()	

- (※1) 運航航路
- 国内 (大阪湾より西の地域)
 - 国内 (大阪湾より東の地域)
 - 国内 (大阪湾内)
 - 国内 (その他)
 - 海外 (中国・韓国方面)
 - 海外 (5以外のアジア方面)
 - 海外 (北米方面)
 - 海外 (欧州・地中海方面)
 - 海外 (豪州・NZ方面)
 - 海外 (その他)

- (※2) 船種
- 貨物船 (在来貨物船、セミコンテナ船、RORO船、貨客船、ばら積船等)
 - コンテナ船 (フルコンテナ船)
 - 自動車専用船 (自動車専用運搬船)
 - セメント船
 - 砂利運搬船 (ガット船、砂採取船等)
 - タンカー (原油タンカー、ケミカルタンカー、オイルバージ)
 - 液化ガス船 (LPGタンカー、LNGタンカー)
 - カーフェリー
 - 旅客船等 (旅客船、海上タクシー)
 - その他(具体的に:)

- (※3) 平均船型区分
- 500 総ト未満
 - 500~1,000 総ト未満
 - 1,000~3,000 総ト未満
 - 3,000~6,000 総ト未満
 - 6,000~10,000 総ト未満
 - 10,000~20,000 総ト未満
 - 20,000~30,000 総ト未満
 - 30,000~40,000 総ト未満
 - 40,000~50,000 総ト未満
 - 50,000~60,000 総ト未満
 - 60,000 総ト以上

- (※4) 複数港寄りを実施している理由 (複数回答可)
- 両港とも積荷あるいはおろし荷量が多いから
 - 従来から決まっているから
 - 入港料や荷役料の割引などのインセンティブがあるから
 - その他・具体的にご記入下さい

- (※5) 複数港寄りを実施していない理由 (複数回答可)
- 特に他港へ寄港する貨物がないから
 - リードタイムが長くなるから
 - 複数港寄りをしたいが、入港船舶にかかる諸費用が高いから
 - 入港できる水深を有する岸壁や航路がないから
 - その他・具体的にご記入下さい

問2.

①. 現在の大阪湾諸港への入港の際の錨地の利用実態について、あてはまる番号に○印をおつけ下さい。

- | | | |
|---------------------|---|-------------|
| 1. 定期的に錨地を利用している | → | 錨地利用港湾名：() |
| 2. 場合によっては錨地を利用している | → | 錨地利用港湾名：() |
| 3. 錨地はほとんど利用していない | | |

②. 現在の大阪湾諸港における錨地の利用状況について、ご意見等をご自由にご記入下さい。

③. 今後、大阪湾諸港の包括連携施策の導入によって、問2でお答えいただいた船舶の将来動向に伴い、錨地の利用頻度はどのように変化するとお考えですか。あてはまる番号に○印をおつけ下さい。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 現状より増える | 2. 現状と変わらない |
| 3. 現状より減る | 4. わからない |

問3. 現在、京浜港（東京港、横浜港、川崎港）においては、複数港寄りを実施しておられますか。あてはまる番号に○印をおつけ下さい。

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 京浜港において複数港寄りを実施している | → |
| 2. 京浜港において複数港寄りは実施していない | |
| 3. 京浜港へは寄港していない | |

↓ 京浜港において複数港寄りをしている船社がお答え下さい

複数港寄りをしている理由として、あてはまる番号に○印をおつけ下さい。

- | |
|---|
| 1. 両港とも積荷あるいはおろし荷量が多いから |
| 2. 従来から決まっているから |
| 3. 入港料や荷役料の割引などのインセンティブがあるから |
| 4. 京浜港は関税法上において一開港化されているため、入港船舶にかかる諸費用が安いから |
| 5. その他（具体的に：) |

問4. 最後に、本調査について、他にご意見がありましたらご記入下さい。

**ご多忙中のところ、ご協力ありがとうございました。
同封の返送用封筒にてご返送下さい。**